

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
荻野利彦
小野啓郎
清水克時
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
山室隆夫
矢部 裕

編集委員

金谷文則
菊地 臣一
黒坂昌弘
高岸 憲二
土屋弘行
戸山芳昭
内藤正俊
吉川 秀樹

編集同人

生田義和
井樋栄二
岩田 久
岩本幸英
大井利夫
小野村敏信
加藤博之
金田清志
腰野富久
紺野慎一
楠田喜三郎
酒 匂 崇
桜井 実

澤村 誠志
田辺剛造
田畑四郎
玉置哲也
中村耕三
馬場久敏
浜西千秋
佛淵孝夫
三笠元彦
三浦隆行
持田讓治
山田治基
吉川靖三

わが国で使用されている医療機器は、診断系はまだしも治療系の大半を輸入に頼っていますが、日本発のシーズであるにも拘わらず臨床試験や開発を先行させ世界へ輸出している欧米の最新機器が少なくありません。先進的な医療機器を創出することは、本邦の患者により早く高度な医療による恩恵を与えるだけでなく、医療技術産業を活性化することに繋がります。医療機器に関する研究開発が今後の経済成長戦略の柱の一つとして注目されています。この目的のために、平成13年の産学官連携による医療技術産業戦略コンソーシアムの設立、平成20年の厚生労働省策定の医療機器審査の合理化、平成23年の医薬品・医療機器薬事戦略相談事業(PMDA)の設置、昨年の薬事法(医薬品医療機器等法)の改正などが実施されてきました。さらに今年5月に研究開発の司令塔機能(日本版 NIH)の実現に向けた健康・医療推進法案と行政法人日本医療研究開発機構法案が成立しました。現政権は国際競争を意識した規制・制度改革や海外展開支援の取組みも打ち出しています。整形外科は治療系に医療機器を使用する代表的な診療科です。環境の整備と独創性に満ちた整形外科医とが相俟って世界を席巻する医療機器が続出することを願っています。

さて、今月号の視座にはわが国の整形外科にとってとても誇らしい話題が掲載されています。今や関節外科の診断系から治療系までを網羅する革新的医療機器である関節鏡のシーズは、1931年の東京大学整形外科の高木憲次第二代教授のご考案を濫觴とし、その研究を引き継がれた渡辺正毅先生が1959年に創出なさった渡辺式21号型関節鏡です。関節外科の在りようを一新させたこの歴史的なシーズが、埼玉医科大学整形外科の織田弘美教授のご努力により米国立健康医学博物館に展示されます。次回渡米する機会に是非、胸を張って立ち寄るつもりです。ほかにも患者立脚型の日本整形外科学会頸部脊髄症評価質問票に関する論述、人工股関節置換術後の厄介な合併症(ARMD)について概説した LECTURE、月ごとに知識が広がっていく連載、明日からの臨床の手助けとなる臨床経験や症例報告など豊富な話題とともに実際に役立つ知識が満載されています。

海や山でリフレッシュする季節です。本誌はB5で厚さ5mm、重さ300g前後でバッグの隅に楽々収まります。旅行中にも拾い読みしながら日進月歩の整形外科に磨きをかけていただければ幸いです。(内藤正俊)

臨床整形外科 (第49巻第8号)

2014年8月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 本体2,500円+税

2014年 年間購読料(税込、送料弊社負担)

冊子版 30,240円

冊子+電子版/個人 35,240円

冊子+電子版/共有 39,800円

電子版/個人 30,240円

電子版/共有 34,800円

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

オンライン投稿 ID:rinseige パスワード:rinseige

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2014, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・JCOPY (株)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「臨床整形外科」は株式会社医学書院の登録商標です。